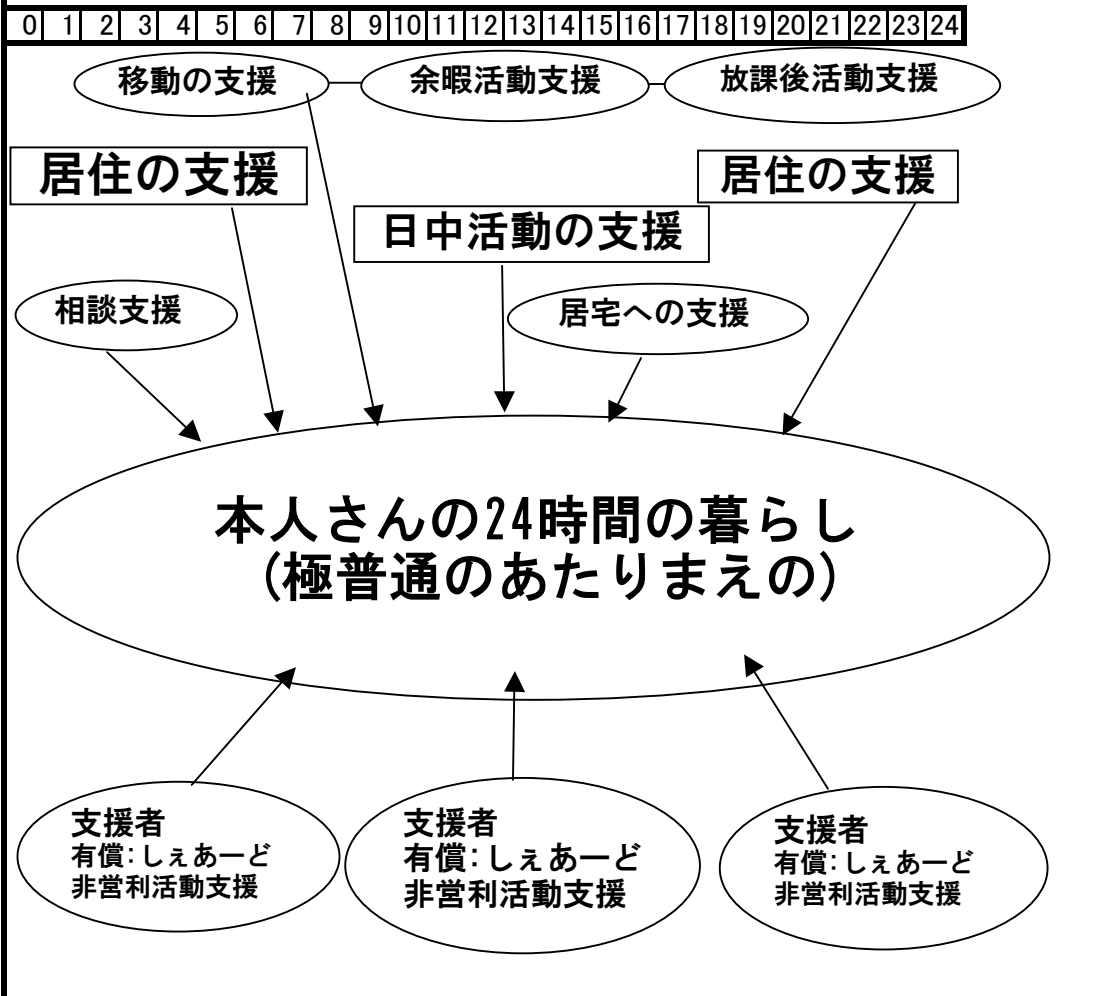


地域で暮らす本人さんを支援するイメージ図



基本的な視点

24時間を支える体制構築に向けた視点

日中活動拠点(場所/所属先)の確保と連携
新規事業としての日中活動事業

家人との暮らしの際にも、24時間、緊急時のイメージを

支援システムの構築として、本人をとりまく関係者の連携
個別支援計画に基づく生活プラン

活動体(事業所)としての在り方のイメージの共有

収益事業としての事業と非営利活動としての活動
上記の二つが混在による支援の在りかた

上記のような現状⇒非営利活動の占める割合の高さ…
⇒を変えていく仕組みづくり、社会提言等を含んだ視点

障害者自立支援法のみには依らない生活支援の創造

障害者ケアマネジメントによる社会資源の活用
社会資源は在るモノではなく作るモノ

自らの思いを明確に、そして大切に

自由な発想での取り組みを創造されたい